長野県伊那北高等学校学校案内

INAKITA 2023 CAMPUS GUIDE

高きを求め

新たな100年を築くために、日本の真ん中から、地域を支え、世界を変える！

理数科

普通科

新設！

理系コース
文系コース
学際コース

教育目標

「たぐへて行かむ」

- 平和を希求し、真理と正義を探究する資質を養う
- 躍如として学業にいそしむ
- 自主・自立の精神を養い、個性の伸長をはかる
- 自由と責任を重んじ、努力を惜しまない態度を養う

100年の歴史を礎に
新たな学校づくりを
目指します

質の高い授業

各教科における授業改善
グループワーク・ペアワーク
主体的・対話的で深い学び
進路実現を見据えた選択授業（2年）

文武両道

部活動 ／ 生徒会活動
自主的活動（ボランティア・地域）

探究的学びの実践

思考力・判断力・表現力の養成
探究的な学びの推進
地域課題の発見と解決
課題研究（理数科）

クロスペンアカデミー

講演会
自習室の運営
探究活動の応援

ICT機器の活用

各教室の電子黒板
タブレット端末の活用
インターネット環境の整備

伊那北スタイルのキャリア教育

大学見学会
夢ナビライブ　　各種講演会
こんにちは先輩　　各種講座

産学官との連携による学び

大学・研究機関との協働
企業・自治体との協働
外部講師の活用

充実した学習活動

教育課程編成・実施方針

「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた、
ＰＤＣＡサイクルを活用した授業改善。

医学・医療、理工、人文社会、芸術、教員養成など
様々な分野に関する産官学、高大中と連携した学び。

地域への理解を深め、グローバルな視点で社会に
貢献していく力を育てる地域と連携した学び。

探究心を高めるために、感性を磨き「豊かな人間性」
を育む課題発見から解決に向けた学習活動。

ICTの効果的な活用と主体性、
協働性などの学ぶ姿勢の涵養。

進路実現のためのカリキュラム

令和４年度より
普通科に新コース
を設置します

普通科
理系／文系／学際　3コース

理数科

生徒育成方針

育てたい生徒像

広い視野と柔軟な発想力を持ち、社会を広義に
イノベーション（刷新）できる生徒。

たくましい精神力と豊かな人間性、
本物の知性を備えた社会をリードする生徒。

探究心を持ち、自ら考え自ら行動するとともに、
他者と協働する力を持つ生徒。

社会の中で自己有用感を持ち、世界、
地域での役割を自覚できる生徒。

地域で必要とされる人材、
世界で必要とされる人材を目標とする生徒。

普通科

４年制大学をはじめとする幅広い進路実現を目指すカリキュラムです。教科学習はもちろんのこと、人間としての力を蓄えられるようなキャリア教育も充実させています。１年次は必履修科目を中心に学び、２年次からは理系、文系、学際の３コースから各自の進路に応じたコースを選択します。

理数科

実験・観察や演習などを通し、広く深く自然科学を学ぶ特色学科です。大学と連携して、より高度な内容を学習する取り組みも積極的に行っています。３年間にわたりクラス単位で勉強する機会が多いことも特徴で、切磋琢磨し合える環境が整っています。

●普通科の2年次・3年次は、3つのコースに分かれます

	普通科 理系コース	普通科 文系コース	普通科 学際コース
コース目標	●基礎学力の定着はもちろん、興味関心、能力、適性、進路希望に応じた科目を選択し学ぶことで、学力伸長の実現を目指す。 ●「総合的な探究の時間」での課題研究により、自ら課題を発見する力・課題解決能力・広い視点で物事を見る力をつける。 ●４年制大学の理学部、工学部、農学部等の自然科学系、医学部、歯学部、薬学部等を含む医療系の理系学部学科を目指す。	●基礎学力の定着に重点をおき、興味関心、能力、適性、進路希望に応じた科目を選択し学ぶことで、学力伸長の実現を目指す。 ●「総合的な探究の時間」での課題研究により、自ら課題を発見する力・課題解決能力・広い視点で物事を見る力をつける。 ●４年制大学の文学部、人文学部等の人文科学系学部、及び法学部、経済学部、経営学部、商学部等の社会科学系の文系学部学科を目指す。	●発展的で幅広い学びを意識した授業展開から、将来様々な分野で活躍する人材育成を目指す。 ●「学際探究」での課題研究により、自ら課題を発見する力・課題解決能力・広い視点で物事を見る力をつける。 ●４年生大学の文学部、人文学部等の人文科学系学部、及び法学部、経済学部、経営学部、商学部等の社会科学系の文系学部学科を目指す。
学習内容	●基礎学力の確実な定着を目指した、きめ細やかな指導体制が確立されています。 ●３年次は自分の興味関心、能力、適性、進路希望にあった科目を選択できるカリキュラムが編成されており、数学、理科の選択科目が充実しています。	●基礎学力の確実な定着を目指した、きめ細やかな指導体制が確立されています。 ●３年次は自分の興味関心、能力、適性、進路希望にあった科目を選択できるカリキュラムが編成されており、国語、数学、英語、地歴公民、芸術、体育の選択科目が充実しています。	●国語・数学・英語では学校独自の科目が設定され、教科横断的でより発展的な内容を学びます。 ●「学際探究」では、外部機関との連携も活用しながらより深い探究活動に挑戦し、広い視野や課題発見・解決能力を身につけることを目指します。

●学科・コース別の教育課程表は次ページ

学科目標

●「自ら考え・自ら実験し・自ら創造し得る本物の力」を身につけ、将来様々な分野で活躍する人材を目指す。
●４年制大学の理学部、工学部、農学部等の自然科学系、医学部、歯学部、薬学部等を含む医療系の理系学部学科を目指す。

学習内容

●数学・理科では専門科目が設定され、学問領域を超えた広く深い内容を学びます。
●「理数探究」では、大学と連携して研究についての取り組み方を学んだ上で、自らの疑問を研究した成果を論文とポスターにまとめ発表します。

産学官との連携

理数科の特色のひとつに外部機関と連携した授業があります。地元企業での実習や大学施設での研修を通して、学校の授業だけでは学べない知識・技能や自然科学に対する幅広い視点を育みます。

●**主な実習先**　サン工業（伊那市）　**めっき加工実習**
東京大学木曽観測所　**施設見学・研修**
信州大学農学部　**卒業論文発表会見学**

探究学習と教育課程表

●探究学習への取り組み

普通科「総合的な探究の時間」、普通科学際コース「学際探究」、理数科「理数探究」で、自らの興味関心や社会の中から課題を見つけ、それについて探究する活動を行います。この学習を通して、自らの進路や生き方を考える力や、これからの社会に必要な課題発見・解決能力を育みます。

研究の成果は校内で発表するだけでなく、コンクールへの応募や実社会への活用なども目指します。

探究の成果を活かしてデザインしたパッケージが採用され商品化

普通科●総合的な探究の時間

自らの興味関心や社会の中から課題を見つける

1年：グループ研究

自ら課題を設定し、それを探究する楽しさ、難しさを学びます。上伊那地域や国際社会で活躍する人々との対話を通じて、広い視野やコミュニケーションスキルを身につけます。

2年：一人一研究

1年間を通じて自分の興味関心を徹底的に深める探究活動を行います。研究のアプローチ方法は、実験、観察、インタビュー、作品制作など人それぞれです。

その成果は1月下旬から2月上旬に行われる「課題研究発表会」で発表します。

理数科●理数探究

自然科学について自らの興味関心や社会の中から課題を見つけ、専門的な研究に挑む

1年：研究の考え方を身につける「理数探究基礎」

大学や研究機関、企業との連携を通じて研究の考え方を学びます。その中でつけた力を活かして「ミニ課題研究」へ取り組み、研究の基礎を身につけます。

2年：自ら設定した研究課題に挑む「理数探究」（課題研究）

1年次に身につけた力を使って、同じテーマに興味がある仲間とグループ研究を行います。その成果はポスターと論文にまとめ、1月下旬から2月上旬に行われる「課題研究発表会」で発表します。

●教育課程表《普通科 3コース》令和5年度入学生

普通科 理系コース

1年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学 I	数学 A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術	英語 コミュニケーション I	論理表現 I	家庭基礎	総探	LHR	
2年	考究現代文	古典探究	公共	数学 II	数学 B	数学 C	化学基礎	化学	物理 / 生物	体育	保健	英語 コミュニケーション II	論理表現 II	情報 I	総探	LHR	
3年	考究現代文	古典探究	※選択 1	数学 III	数学 C	理系数学 1	理系数学 2	化学	物理 / 生物	体育	英語 コミュニケーション III	論理表現 III	LHR				

※選択 1・日本史探究 / 世界史探究 / 地理探究 / 倫理 / 政治経済より 1 科目 or 地理総合研究 / 歴史総合研究 / 公共研究より 2 科目選択

普通科 文系コース

1年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学 I	数学 A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術	英語 コミュニケーション I	論理表現 I	家庭基礎	総探	LHR	
2年	考究現代文	古典探究	公共	数学 II	数学 B	数学 C	化学基礎 ／地学基礎	※選択 1	※選択 2	体育	保健	英語 コミュニケーション II	論理表現 II	情報 I	総探	LHR	
3年	考究現代文	古典探究	日本史研究 / 世界史研究 / 地理研究 / 政治経済	文系数学 α	文系数学 β	基礎生物・地学 ／基礎化学・生物	日本史研究 / 世界史研究 / 地理研究 / 文学国語 / 発展現代文 / 音楽 III / 美術 III / PEW / 英語探究	倫理 / 政治経済 / 発展古典 / 英語探究	体育	英語 コミュニケーション III	論理表現 III	LHR					
				PEW	保健体育総合 / PES / ライフデザイン	発展現代文											

※選択 1・日本史探究 / 世界史探究 / 地理探究 / 国語探究 / 英語総合より選択
※選択 2・日本史探究 / 世界史探究 / 地理探究 / 音楽 II / 美術 II / 国語探究 / 英語総合より選択

普通科 学際コース

1年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	数学 I	数学 A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術	英語 コミュニケーション I	論理表現 I	家庭基礎	総探	LHR	
2年	考究現代文	考究古典	公共	数学 II	数学 B	数学 C	化学基礎 / 地学基礎	※選択 1	※選択 2	体育	保健	学際英語 α II	学際英語 β II	情報 I	学際探究	LHR	
3年	考究現代文	考究古典	日本史研究 / 世界史研究 / 地理研究 / 政治経済	学際数学 α	学際数学 β	基礎生物・地学 / 基礎化学・生物	日本史研究 / 世界史研究 / 地理研究 / 発展現代文 / 音楽 III / 美術 III / PEW / 英語探究	倫理 / 政治経済 / 発展古典 / 英語探究	体育	学際英語 α III	学際英語 β III	LHR					

※選択 1・日本史探究 / 世界史探究 / 地理探究 / 国語探究 / 英語総合より選択
※選択 2・日本史探究 / 世界史探究 / 地理探究 / 音楽 II / 美術 II / 国語探究 / 英語総合より選択

●日課表

SHR	1限	2限	3限	昼食	4限	5限	6限	清掃
8:40～8:50	9:00～9:55	10:05～11:00	11:10～12:05	12:05～12:45	12:45～13:40	13:50～14:45	14:55～15:50	15分間

●教育課程表《理数科》令和5年度入学生

理数科

1年	現代の国語	言語文化	地理総合	歴史総合	理数数学 I	理数数学II	理数物理	理数生物	体育	保健	芸術	英語 コミュニケーション I	論理表現 I	家庭基礎	理数探究基礎	LHR	
2年	考究現代文	古典探究	公共	理数数学 II	理数化学	理数物理 ／理数生物	体育	保健	英語 コミュニケーション II	論理表現 II	情報 I	理数探究	LHR				
		考究古典			※選択 1	※選択 2	理数化学 ／理数地学			学際英語 α II	学際英語 β II						
3年	考究現代文	古典探究	※選択 3	理数数学 II	理数数学特論	理数物理 / 理数生物	理数化学	体育	英語 コミュニケーション III	論理表現 III	LHR						
		考究古典	日本史研究 / 世界史研究 / 地理研究 / 政治経済	倫理 / 政治経済 / 発展古典 / 英語探究	日本史研究 / 世界史研究 / 地理研究 / 音楽 III / 美術 III / 発展現代文 / PE / 英語探究	学際数学 α	学際数学 β	理数生物	理数化学 ／理数地学	学際英語 α III	学際英語 β III						

※選択 1・日本史探究 / 世界史探究 / 地理探究 / 国語探究 / 英語総合より選択
※選択 2・日本史探究 / 世界史探究 / 地理探究 / 音楽 II / 美術 II / 国語探究 / 英語総合より選択
※選択 3・日本史探究 / 世界史探究 / 地理探究 / 倫理 / 政治経済より 1 科目 or 歴史総合研究 / 地理総合研究 / 公共研究より 2 科目選択

※変更の可能性があります

行事や部活動
本校のあゆみ

ペン祭 ファイヤーストーム

ペン祭

強歩大会

学校主要行事

- 4月　入学式・対面式
  春期クラスマッチ
- 7月　ペン祭
- 8月　中学生体験入学
- 9月　秋期クラスマッチ
  合唱コンクール
- 10月　強歩大会
- 11月　研修旅行（２年）
- 2月　１・２年普通科
  「総合的な探究の時間」課題研究発表会
  １年理数科 ミニ課題研究発表会
  ２年理数科 課題研究発表会
- 3月　卒業式

クラスマッチ

合唱コンクール

2年研修旅行

●本校のあゆみ

2020年に創立100年を迎えました

大正

- 8年（1919年）　長野県伊那中学校設置認可
- 9年（1920年）　伊那尋常小学校校舎を一部借用し開校
- 12年（1923年）　校舎落成

昭和

- 22年（1947年）　新学制実施に伴い、長野県伊那中学校併設中学校を設置
- 23年（1948年）　長野県伊那中学校30年の歴史を閉じ長野県伊那北高等学校開校
- 24年（1949年）　併設中学を廃止
- 43年（1968年）　創立50周年記念・管理校舎及び付属施設落成記念式典挙行
- 46年（1971年）　制服を自由化
- 58年（1983年）　同窓会館「伊那薫ヶ丘会館」落成

平成

- 5年（1993年）　理数科開設
- 9年（1997年）　65分授業導入　5限日課に変更
- 12年（2000年）　創立80周年記念式典挙行
- 14年（2002年）　2学期制に移行
- 15年（2003年）　クロスペン・アカデミー始まる
- 22年（2010年）　創立90周年記念式典挙行、「高志館」竣工
- 29年（2017年）　全ＨＲ教室にＩＣＴ機器導入
- 30年（2018年）　55分授業導入　6限日課に変更

令和

- 2年（2020年）　創立100周年を迎える
  １・２年ＨＲ教室等に無線ＬＡＮ整備
  全ＨＲ教室等に空調設備（エアコン）設置
- 3年（2021年）　創立100周年記念式典挙行

令和４年３月現在の卒業生数（旧制中学、併設中学校卒業生等を含む）
男子 18,125 名 ／ 女子 5,797 名（総計 23,922 名）

将棋部

フェンシング部

弓道部

令和3年度部活動／全国大会の実績

運動部

●**令和３年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）**
フェンシング部／男子団体出場・男子個人出場
女子団体出場・女子個人出場
陸上部／女子個人　400m ハードル出場
やり投げ　５位
女子テニス部／女子個人出場

●**U20 日本陸上競技大会**
陸上部／女子やり投げ　４位

●**第 25 回全国高等学校少林寺拳法選抜大会**
少林寺拳法 女子個人出場

●**第 17 回全国高等学校なぎなた選抜大会**
なぎなた 男子個人出場

●**第 45 回全国高等学校選抜フェンシング大会**
フェンシング部／男子団体出場・男子個人出場

学芸部

●**第45回全国高等学校総合文化祭（紀の国わかやま総文 2021）**
将棋部／女子団体　準優勝・女子個人出場
美術部／女子個人出場
弦楽部／県選抜選出

●**第 16 回全国高校生ディベート大会**
英語部／優秀ディベーター選出

●**第７回ＰＤＡ高校生即興英語ディベート全国大会**
英語部出場

●**第 30 回全国高等学校文化連盟将棋新人大会**
将棋部／女子個人出場

●**第 26 回全国高等学校将棋女子選抜大会**
将棋部／女子個人出場

●**第 16 回全国高等学校選抜囲碁大会**
囲碁部／男子団体出場

令和2年度部活動／全国大会の実績

●**全国高等学校陸上競技大会**
陸上部

●**U20 全国陸上競技大会**
陸上部／女子やり投げ

●**全国高等学校選抜フェンシング大会**
フェンシング部／
男子学校対抗フルーレ出場・女子学校対抗フルーレ出場

●**全国高等学校なぎなた選抜大会**
なぎなた／男子個人出場

●**第 29 回全国高等学校文化連盟将棋新人大会**
将棋部／男子個人出場権獲得・女子個人出場権獲得

●**全国高等学校文芸コンクール**
文芸部／散文部門応募（長野県推薦）

●**第 44 回全国高等学校総合文化祭（こうち総文 2020）**
弦楽部／長野県高等学校選抜オーケストラとしてオンライン参加

野球部

ラグビー部

部活動

多くの生徒が部活動と勉学を
両立させながら
県大会・北信越大会・全国大会へ
と駒を進め活躍しています。

ソフトテニス部

運動部　野球 ／ フェンシング ／ 陸上 ／ 弓道 ／ 剣道 ／ 男子バレーボール
女子バレーボール ／ 卓球 ／ サッカー ／ ラグビー ／ バドミントン ／ 男子バスケットボール
女子バスケットボール ／ 男子テニス ／ 女子テニス ／
ソフトテニス ／ 水泳

学芸部　囲碁 ／ 将棋 ／ 美術 ／ 文芸 ／ 写真 ／ 天文気象 ／ 軽音楽 ／ 演劇 ／ 英語
生物 ／ 化学 ／ 物理 ／ 吹奏楽 ／ 合唱 ／ 弦楽 ／ 書道 ／家庭科 ／ ダンス ／ 漫画研究

吹奏楽部

●生徒の声

私は、高校生と地域の大人が一緒に考え、語り合い深め合う「しゃべり場 allla(アルラ)」という集いに参加しています。毎回変えられる「しゃべり場」のテーマは、高校生が課題に感じていること、総合探究の授業で研究したことなど多種多様で、様々な切り口、視点から話が展開されています。普段は触れることのできない、さまざまな立場、世代の方々の意見、考えを聞き、語り合うことのできるしゃべり場は本当に貴重で、大切にすべき時間だと感じています。

私は駒ヶ根市にある子ども運営食堂「あるぱかふぇ」の運営メンバーの一員として活動をしています。この食堂は小学生から高校生まで、様々な年代の子供たちによって運営されています。店舗の清掃、アレルギーメニューの考案、一人一人の役割の確認などの準備を重ね、5月5日、8日にプレオープンを迎えました。両日ともに大盛況でしたが、今後につながる課題も見つかる2日間でした。この活動を通して私は、一から物をつくる大変さや仲間と協力することの大切さを学んでいます。今後も、社会で生きていくために必要なことを学んでいきたいです。

理数科で行った課題研究では新たなことを発見するためにどのように探究すべきかを学びました。その中で私は科学的に考え、取り組むことを頑張りました。例えば、実験計画を立てる上で下調べを十分に行うことや、考察において誰でも納得できるような根拠を持つことです。このように細部まで注意を払うことの大切さを学び、意識して取り組みました。しかし完璧にするにはさらに経験し学んでいく必要があります。今後は新たな課題研究について積極的に取り組むことはもちろん、この活動で学んだことを様々な面で活かしていきたいです。

●Q&A

Q1_学校生活を送る上で、普通科・理数科による違いはありますか？

A 授業科目(教育課程) 以外の違いはありません。
日課(授業時間など) は同じで、クラブや生徒会、クラスマッチや研修旅行などの行事も、科の区別なく、一体となって行われています。

Q2_入学後、転科はできますか？

A 履修する授業科目(教育課程) の違いにより転科はできませんので、十分考えて志願してください。

Q3_勉強は大変ですか？

A 本校では55分授業の6時限日課を実施しています。授業時間は長いですが、その中で基礎から発展的内容までをカバーできる充実した授業を目指しています。また、1年間を前期と後期に分け、2学期制としています。
そのため定期テストは年4回と少なめですが、その分1回のテスト範囲が広いので日頃から勉強する習慣が欠かせません。

進路を強力に
サポート

●学力こそ伊那北の底力

豊富な講演会や体験活動を通じて大学進学等の進路実現を強力にサポートする指導体制が伊那北の特徴です。補習や模試、自習室、土曜日を活用した「クロスペンアカデミー」などで、生徒自らが「気づき、考え、行動する」場面を設け生きる力を高めることを大切にしています。また、医学部医学科を目指す生徒向けに講演会や面接対策の機会を設定しています。

1年次

「総合的な探究の時間」や、「教育実習生と語る会」、夏休み前に参加する「夢ナビライブ」や大学のオープンキャンパス等で、志望職種、大学・学部・学科について学び、2年次からのコース選択を行います。

2年次

大学のオープンキャンパスへ参加して志望校・学部・学科を決め、入試に必要な科目をもとに3年生次の科目選択を行います。志望理由書の書き方や志望校の入試制度を学び、冬の模試では仮想出願を行います。

3年次

2年次に決めた志望校の合格に向け、授業や補習、個別指導が行われます。進路分室には赤本や青本が充実しており、各大学の過去問対策を行える環境が整っています。夏休み明けには、「卒業生と語る会」で先輩方の勉強法や在学する大学の魅力等を聞きます。

大学見学

夢ナビライブ参加

大学教授による模擬講義

クロスペンアカデミー講演会

※令和2年度、3年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施できなかった行事があります。

●過去3年間の本校卒業生の主な合格大学と人数

東京大学	3人	信州大学	87人	明治大学	25人
京都大学	1人	金沢大学	15人	青山学院大学	9人
東京工業大学	1人	山梨大学	13人	立教大学	9人
北海道大学	4人	静岡大学	10人	中央大学	36人
東北大学	2人	大阪公立大学	3人	法政大学	30人
名古屋大学	13人	名古屋市立大学	4人	学習院大学	3人
東京学芸大学	9人	長野県看護大学	14人	関西大学	7人
一橋大学	1人	早稲田大学	14人	同志社大学	18人
筑波大学	5人	慶応義塾大学	4人	立命館大学	46人
横浜国立大学	4人	上智大学	4人	国際基督教大学	2人
千葉大学	4人	東京理科大学	11人	日本体育大学	2人
				自治医科大学	4人

●国公立大学
合格者延べ数　293人

●国公立大学医学部医学科
合格者延べ数　11人

●私立大学
合格者延べ数　1,275人

ペンは剣より強し

The pen is mightier than the sword.

本校の伝統 ～勉学に打ち込み未来を拓く～

本校は大正 9 年（1920 年）、旧制伊那中学校として開校されました。以来、校歌の一節にあるよう「高きを求め」て勉学に打ち込むことを大切にするとともに、地域と日本の明日を拓くことのできる力を備えた人材の育成を目指してきました。学園のある高台は、「薫ヶ丘」と呼ばれています。

校章の由来

開校後まもなく校章の制定が検討され、当初は「ペンと剣」とをあしらい文武両道を象徴しようという意見もありました。しかし、その後論議が重ねられ、二つのペンを交差させ「ペンは剣より強し」（The pen is mightier than the sword.）の理想を表す現在の校章に定められたといわれています。

2023 CAMPUS GUIDE

長野県伊那北高等学校

〒396-8558 長野県伊那市山寺2165
TEL.0265-72-2221（代表） FAX.0265-76-8969

伊那北高校

〈表紙／百年の大樹 令和元年 11 月 美術部共同制作〉